

親園中学校区小中一貫教育グランドデザイン

教育目標

「根気よく学び、豊かな感性をもった たくましい子ども」

基本方針

親園中学校区は、親園中学校、親園小学校、宇田川小学校、佐久山小学校の1中3小からなる。目指す子ども像を共有し、義務教育9年間の系統的な教育システムを構築し、教職員が相互理解を深め、児童生徒に対し小中連続した支援に取り組むことで、社会に主体的に貢献できる児童生徒の育成を目指す。そのため、「根気よく学び、豊かな感性をもった、たくましい子ども」を教育目標とし小中一貫教育を推進していく。

また、信頼される学校、地域とともにある学校を目指し「小中一貫教育」と「コミュニティ・スクール」を両輪として教育活動を推進する。



親園中学校

小中一貫教育のねらい

- ・ 9年間を見通した教育課程上の工夫、連続的支援により中1ギャップを解消する。
- ・ 9年間を見通した系統性のある教育課程を編成し、教育効果を上げる。
- ・ 大田原市の方針に沿った特色ある教育活動を充実させる。
- ・ 異学年、小中交流を進め、様々な学びを実現していく。
- ・ 小中学校の教員が目指す児童生徒像を共有し、連携・協力し教育活動を進める。
- ・ 小中学校の教員が目指す教師像を共有し、学び合い、授業力を向上させる。
- ・ 小中一貫教育への理解を広げながら、保護者・地域と連携し子どもたちを育てていく。



親園小学校



宇田川小学校



佐久山小学校

【目指す児童・生徒像】

自ら学ぶ児童・生徒
心豊かで礼儀正しい児童・生徒
心身ともに健康でたくましい児童・生徒

【目指す教師像】

9年間を通して、一人一人の学力を最大限に伸ばし、進路実現をはかることのできる指導力のある教師

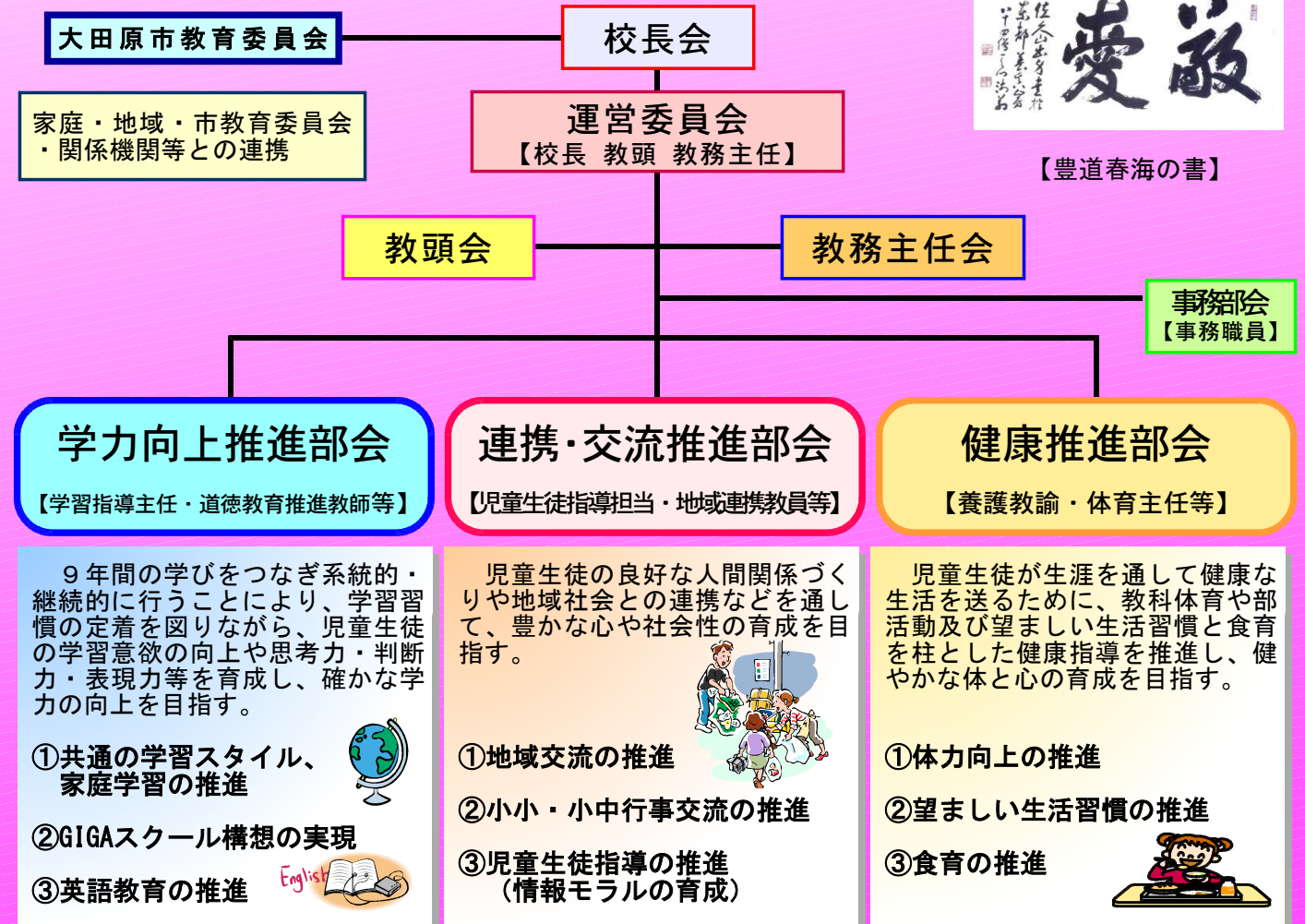
9年間を通じた系統的な教育活動の推進

区 分	I 期 前期 1～4年生 (小学1・2・3・4年生)	II 期 中期 5～7年生 (小学5・6・中学1年生)	III 期 後期 8・9年生 (中学2・3年生)
	基礎期（学級担任制）	活用・定着期（一部教科担任制）	・発展・充実期（教科担任制）
	基礎・基本の習得 自己理解の促進	小学校から中学校への円滑な移行 自尊感情の高揚	社会で自立して生きる基礎作り 主体性・社会性の育成
自ら学ぶ児童・生徒	・ 学ぶ楽しさを知り、進んで学習に取り組むことができる。	・ 学力の基礎・基本を定着させ、主体的に課題解決に取り組むことができる。	・ 身に付けた学力を土台とし、応用力、表現力、コミュニケーション能力を向上させることができる。
心豊かで礼儀正しい児童・生徒	・ 友達の気持ちに気付き、仲良くできる。 ・ 約束やきまりを大切にできる。	・ 自分の思いを伝え合いながら、進んで交流できる。 ・ 法やきまりの意味を理解し守ることができる。	・ 互いの意見を尊重し協働しながら、居心地のよい集団作りができる。 ・ 法やきまりの意義を理解し、社会の一員としての責任を果たすことができる。
心身ともに健康でたくましい児童・生徒	・ 様々な遊びや運動を経験し、運動の楽しさを知り、進んで取り組むことができる。 ・ 望ましい生活習慣、食習慣の大切さがわかる。	・ 基本的な運動技術を身に付け主体的に体力向上を図ることができる。 ・ 望ましい生活習慣、食習慣を身に付けることができる。	・ 生涯にわたって運動に親しむための資質や能力の向上に努めることができる。 ・ 望ましい生活習慣、食習慣の実践により自己管理能力を高めることができる。



大田原市小中一貫教育の短期目標
義務教育9年間の系統性のある指導で、
一人一人の学力を最大限伸ばし、進路実現を図る。

小中一貫教育推進組織



小中一貫教育に係わる活動

【小6中1交流授業】



【小学校3校交流リモート授業】



【新入生説明会】

